



■担当業務について

市内小・中学校に勤務する教職員の人事及び服務、児童生徒の学籍の管理、次年度新就学の児童を対象とした就学時健康診断を担当しています。

■就職先として公務員を選んだ理由

様々な部署を経験することができるので、異動ごとに新しい発見があったり、学んで得られるものが多いと思ったので公務員を志望しました。実際に入庁して異動を経験してみると、以前の部署とは全く異なる分野でやっていけるのかという不安でいっぱいでしたが、新たに学ぶことが多く、異なった視点を持つことができるので、毎日がとても刺激的で充実しています。

■綾瀬市の特徴、魅力だと感じる点

先輩や上司との距離が近く、若手の意見も積極的に取り入れてもらえる風通しの良いところが、自治体規模が大きすぎず、若手職員が多い綾瀬市の魅力ではないかと思います。今の部署では私が一番若手ですが、とてもアットホームな雰囲気なので、のびのびと仕事をさせてもらっています。

ある1週間のスケジュール

月

- 各学校から報告される児童、生徒数の数値のチェック
- 県へ提出する資料の作成、確認

火

- 人事書類の作成及び県との調整
- 翌日の県のヒアリングに向けた資料の最終確認

水

- 県の教育事務所にて教職員定数のヒアリング
(数か月かけて積み上げた資料やデータを報告します)
- 各学校へ県からの調査依頼の配付準備

木

- 非常勤講師の任用について学校と調整、書類作成
- 公務災害の申請書類確認

金

- 児童、生徒の学籍相談対応
- 県の教育事務所へ書類提出

■職場の雰囲気

私の所属する教育部では、事務的な部分を私達行政職員が、学校教育に関する部分を先生方が担当しお互いに補完し合っているため、職場全体をとおして一体感があると思います。また、職種や所属する部署に関係なく交流があるので、他の課と連携して行う業務も調整がとりやすく、良い環境で仕事を行うことができています。



先生との打合せの様子



窓口での様子

■就職活動中の皆さんに一言

綾瀬市は、職員間の距離が近く風通しがよいので、若手職員でも活躍できるチャンスがたくさんあります。また、新採用職員のフォロー体制や、子育てをしながら働く職員へのサポートも充実しています。やりがいや、職場の雰囲気、福利厚生など、就職先を選ぶ上で重要視するポイントはたくさんあると思いますが、綾瀬市はそれぞれバランスがよく、とても働きやすい環境です。綾瀬市で皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

ある1日のスケジュール

- 8:30
 - 始業
 - 一日のスケジュール確認
 - to do リストの作成
- 9:00
 - 非常勤講師の勤務について学校に連絡、調整
 - 県に提出する非常勤講師の任用に関する書類を作成
- 10:30
 - 外国籍児童、生徒の就学相談対応
(先生と共に、外国籍の子どもたちの入学に関する説明や相談、学校との調整を行います)
- 12:15
 - 自席にて昼食
(市役所で販売しているお気に入りのパンを買っています)
- 13:30
 - 午前中に作成した書類を提出するため、県の教育事務所へ公用車で外出
(帰りに事務連絡のため、学校に寄る)
- 15:30
 - 市役所に戻り、教育事務所から受け取った書類の確認及び事務処理
- 16:00
 - 各学校から提出された国の統計調査票の内容、数値のチェック、データ修正依頼
- 17:00
 - 明日のスケジュールを確認し、退庁